

「学校行事（運動会開催時期）」について

山崎 幸子 議員

**質問**

9月に多くの学校で運動会が行われますが、毎年、全国的に児童生徒が熱中症で病院に運ばれるということが多発しています。予防対策には水分の摂取という前に、日程の見直しを考えるべきではないでしょうか。

記録的な猛暑が続く昨今、炎天下での屋外の運動会はある意味、危険といえるのではないのでしょうか。執行部の見解をお聞きます。

**答弁（教育長）**

校長先生たちとの相談の結果、運動会を春に移すことは、教育効果を減ずるおそれがあり、好ましくないという判断になりました。

県内では、平成24年度に運動会を春に行った学校は、

小学校で全体の27%、中学校では全体の11.3%にとどまっています。

美浦村では、子どもたちの人間形成上の教育効果を優先させ、運動会は秋に行うという選択をしています。



**質問**

運動会の春への移行が、教育効果を減ずるとは必ずしもいえないと思いません。

私が独自で調査したデータでは、県内の30自治体に問い合わせた結果、小学校に関しては、平成25年度で

9月以外に開催する学校は、全体の56%ありました。半分以上の学校が開催時期を9月以外に移行しています。もし、教育効果が減ずるおそれがあるのであれば、開催時期を移行する学校がこのようにふえていくようなことにはならないと思います。



昨年の運動会時、具合が悪くなった生徒が医務室で休んでいましたが、少しよくなり、再度運動会に出たところ、また倒れたとのこととです。幸い大事には至りませんでした。取り返しのつかないことになる前に、考えなくてはいけないことだと思います。

運動会開催時期希望について、保護者にアンケートをとることはできないものかお聞きます。

**答弁（教育長）**

アンケートは、4校の校長先生たちと相談し、どのような意見が集約できるか試みてみたいと思います。



児童生徒が体調を崩さない時期に運動会を